

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	有限会社アン・インターナショナル 放課後等デイサービスあんプラス三河島		
○保護者評価実施期間	令和6年 9月 25日		～ 令和6年 10月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58	(回答者数) 48
○従業者評価実施期間	令和6年 9月 25日		～ 令和6年 10月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 10月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学年や年齢にとらわれず、利用者の発達段階や課題点に合わせた支援を行っている。	集中して取り組むために、環境を整えたり、見通しを持たせたりして、達成感を得られるよう働きかけている。	日々の様子をご家族と情報交換することで、継続的な支援に繋がるよう努めていく。
2	長年働いている指導員が多く、利用者の特性や性格を理解して接することができる。	支援開始前と終了後のミーティングを毎日行うことで、その日の利用者の様子や気になることを伝え合っている。	小さな変化にも気づいていけるように、些細なことでも話し合える環境を維持していく。
3	年齢や発達段階に応じたプログラムを提供している。	調理活動や買い物体験、公共交通機関の利用など、将来の自立を促す内容をプログラムに織り込んでいる。	社会問題となっている間バイトやSNSのトラブルなど、逐次プログラムに取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校休業日のプログラム構成について	令和6年4月に行われた法律改正に伴い、サービス提供時間やサービス内容を昨年度から大きく変えた部分について、「サービス時間が長くなった割に、内容が薄い。」「自由時間が多く、子供が時間を持て余していた。」「長時間の利用が難しい子供のことを考慮してほしい。」などのご意見をいただいた。	マンツーマンでの支援、集団活動、自由時間の内容・バランスを見直し、サービス内容をより充実したものになるよう改善していく。また、長時間のご利用が難しい方への対応については、特性を考慮しつつ、心身への負担を軽減できるプログラム内容やサービス提供時間の設定を検討していく。
2	保護者会等の開催による保護者同士の交流機会や家族支援が少ないこと。	保護者同士の交流を希望しないご家庭もあるため、開催に消極的だった。	進路や就職、学校生活等の話を聞きたいという要望があるため、交流の機会を検討していく。
3	施設前の階段について	・ビルの構造上、2階に上がるまでの階段が狭い。 ・雨の日は階段が滑りやすく、エレベーターまでの通路で雨漏りがある。	可能な限りスタッフを配置して、安全管理や声かけ等を行っていく。